

第1回「価値の共有による技術者倫理」ワークショップ

プログラム

期間： 平成21年9月25日（金）～9月26日（土） 1泊2日

場所： 金沢工業大学7号館／金沢国際ホテル

参加費： 無料（ただし、学外の方々からは資料代を実費でお支払いただく場合があります。）

研修の目的：

- 1) 技術者倫理教育の手法、特に、マイクロ・インサージョンおよびケース・メソッドについて理解する。
- 2) 教育目標に適したマイクロ・インサージョン事例およびミニ・ケースを作成できる。
- 3) 技術者倫理教育のアウトカムズの測定・評価手法について基礎的な知識を獲得する。
- 4) 技術者倫理教育の良好事例（グッドプラクティス）について基本的知識を得る。
- 5) 教育課程全体を通じて行う倫理教育（ethics across the curriculum: EAC）について理解する。

プログラム

（会場および時間は変更になることもありますのでご注意ください。）

平成21年9月25日（金） 第1日目 （会場：7号館201号室）

- 9:00 受付開始（場所：7号館入り口）
- 9:30 開会（司会：西村秀雄）（会場：7号館201号室）
- 9:35 開会の挨拶（佐藤恵一教務部長／科学技術者倫理教育タスクフォース委員会委員長）
- 9:45 関係者および参加者の自己紹介およびグループ分け（司会：西村秀雄）
- 10:00 第1回ワークショップの概要説明（札野 順）
- 10:10 技術者倫理教育概論および日本における技術者倫理教育の現状（札野 順）
- 11:00 技術者倫理の教育手法－金沢工大を例に－（金光秀和）
- 11:30 グループ討議Ⅰ（4名程度のグループに分かれて、マイクロ・インサージョン事例およびミニ・ケースに関する検討）
（会場：7号館201、301、302、303号室）
 - ・ 各自の用意したマイクロ・インサージョン事例の紹介
 - ・ 各自の用意したミニ・ケースの紹介
- 12:30 昼食
- 13:30 教育手法としてのケース・メソッド：（岡部幸徳・栃内文彦・金光秀和）
 - ・ ケース・メソッドに関する解説（ケースの作成方法などを含む）・演習・質疑応答
 - ・ ケース・データベースおよびAgoraの解説
- 16:00 休憩
- 16:15 技術者倫理教育の測定・評価手法（技術者倫理ポートフォリオ）（札野 順・夏目賢一）
- 17:45 国際ホテルへ移動（？）

18:15 夕食会兼懇親会

平成 21 年 9 月 26 日（土） 第 2 日目（会場：7 号館 201 号室）

- 9:00 グループ討議Ⅱ：グループに分かれて第 1 日目の作業を継続（グループとしてのマイクロ・インサージョン事例およびミニ・ケースの作成と発表の準備）
（会場：7 号館 201、301、302、303 号室）
- 11:00 発表 1（グループとしてのマイクロ・インサージョン事例の紹介）
（会場：7 号館 201 号室）
- 11:45 発表 2（グループとしてのミニ・ケースの紹介）（会場：7 号館 201 号室）
- 12:30 講評およびまとめ（講師陣）（会場：7 号館 201 号室）
- 13:00 解散

以上

参加申込書

ご出席の方は、平成 21 年 9 月 23 日（水）までに、以下をご返信下さいますよう、お願い致します。

<宛先> aces@wwwr.kanazawa-it.ac.jp

第 1 回「価値の共有による技術者倫理」ワークショップに出席します

○氏名_____

○出席者名簿に記載

可 不可 （どちらか一方を消してください）

○可の場合、名簿に記載するご所属

○懇親会参加

参加 不参加

当日、出席者名簿（お名前と所属のみ記載、ご住所、電話番号等は記載せず）を配布致します。この名簿は上記の目的以外には使用せず、終了後は破棄いたします。

お問い合わせ先：

=====

金沢工業大学 科学技術応用倫理研究所

事務局： 本木あや子

【連絡先】

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-15-13

東京原宿研究所 2F

Tel : (03) 5771-9929

Fax : (03) 5410-3057

E-mail : a-motoki@neptune.kanazawa-it.ac.jp

=====